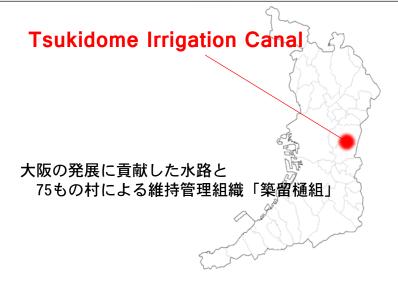
世界かんがい施設遺産

やまとがわぶんすいつきどめかかり

大和川分水 築留掛かり

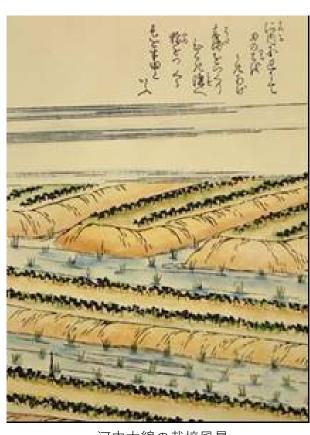
[大阪府·柏原市他]

- ■大和川の付け替えに伴い建設された長瀬川・玉串川を指す。綿の大産地となり、加工品「河内木綿」による商業の発展にも貢献。
- ■受益75箇村すべてを構成員とした「築留樋組」による大規模で細 やかな維持管理が行われていた。
- ■近年、都市化が進む中、かんが い施設としてだけでなく貴重な水 空間として、非農家や子供も協力 して維持管理。





築留樋組用水路測図(1880年) 関係各村の代表が合意



河内木綿の栽培風景 盛土を畑(綿)に、低地を水田に利用



現在の長瀬川 非農家との維持管理



現在の玉串川